

プレスリリース

平成22年3月19日

第9回野菜需給協議会の概要

独立行政法人農畜産業振興機構

平成22年3月18日に独立行政法人農畜産業振興機構（東京都港区）において第9回野菜需給協議会が開催されました。その概要は下記のとおりです。

記

- 事務局より、前回の協議会に提示した21年産秋冬野菜の需給・価格の見通しと実績の比較及びその要因を説明した。
- 株式会社ウェザーマップより、「この冬の気象及び今後の見通し」について説明があり、今冬は平均気温は高めだったが気温の変動が大きく、東日本の日本海側を中心に大雪になり、北日本では日照時間がかなり少なかったとの報告があった。
- 22年産春野菜について、事務局より3月4日に開催した野菜需給・価格情報委員会でとりまとめられた需給・価格の見通しを説明した。
また、全国農業協同組合連合会及び全農千葉県本部より、春野菜の生産・出荷状況及び産地の実態について報告があった。
- 事務局より、今後の協議会の軸足を野菜の消費拡大に移す旨の提案があった。野菜消費の減退や若年層における摂取不足等の現状にかんがみ、消費の底上げが必要との意見があり会員の了承を得た。
その際、会員から「野菜のみならず他の品目の消費拡大運動との連携にも配慮すべき」等の意見があった。
- また、消費拡大に関する情報提供の一環として、今回は東京デリカフーズ経営企画室長有井氏より野菜の機能性（抗酸化作用）に関する研究内容の紹介があった。

(参考) 配布資料等については、おってホームページで公表いたします。

(問い合わせ先)

担当者：野菜需給部 需給推進課

山内、細川、吉田

電話番号：03-3583-9478

FAX：03-3583-9484